

# 細縁襖Ⅱ型引戸本体

## 施工者のみなさまへのお願い

建具取付け後、本説明書は必ず施主様にお渡し願います。施主様が襖紙を貼替える際に、本説明書が必要となりますので、紛失しないようお願いします。

### 注意

- 作業を開始される前に、本説明書を必ずお読みください。本文中の▲印の文章は、特に重要となる注点ですので必ず守ってください。
- 襖紙の破損を防ぐため、工事中は梱包状態のまま室内に保管してください。
- 建具調整の際には、電動ドライバーを使用しないでください。襖が破損する恐れがあります。



■ 説明書で使用されているマークには、以下の意味があります。

### 注意

取扱いを誤った場合に、使用者が障害を負う危険性または物的損害の発生が想定されます。

### お願い

『必ず守っていただくこと』を示します。

### ポイント

作業上、操作上のカンどころを示します。

### 販売・施工店様

販売店・施工店の皆様に必ず見ていただきたい重要点。

### お施主様

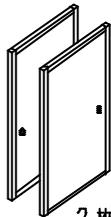
お施主様に必ず見ていただきたい重要点。

## 部材・部品の明細

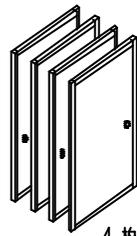
販売・施工店様

2 枚建・天袋 2 枚建

4 枚建・天袋 4 枚建



2 枚 1 梱包



4 枚 1 梱包

### ■ 障子本体セット

	2 枚建 天袋 2 枚建	4 枚建 天袋 4 枚建
障子本体	2	4

### 使用上の注意

襖に寄りかからないでください。無理な力が加わると襖が枠からはずれ、ケガや故障の原因となります。

## 1 障子の建付調整

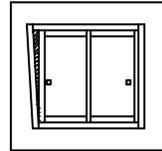
販売・施工店様

お施主様

上下の建付調整 ※ (A) → (B) の順序で、行ってください。

### ① 下棧調整

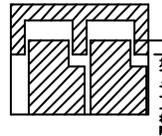
【枠の開口に対して襖の傾きが大きい場合】



下棧左右のコーナースラジの調整ダイヤルを指で回すことにより襖の傾きを調整できます。  
なお、枠に建込んだまま調整する時は襖を持ち上げて調整すると簡単に調整できます。  
(調整範囲 ±3mm)

### ② 上棧調整

【鴨居溝への上戸首のかかり寸法が不足する場合】



上棧左右のコーナースラジの調整ダイヤルを指で回すことにより、最適な戸首のかかり寸法(基準は 8mm)に調整できます。  
(調整範囲 + 6mm)

### お願い

障子の上戸首へのかかりが、枠の全ての位置で 5mm 以上あることを確認してください。

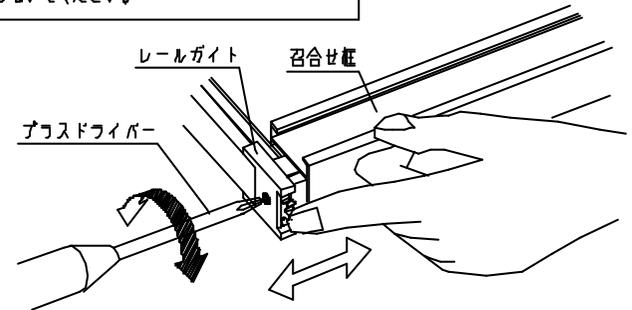
### ポイント

ダイヤルの動きが固く、回しにくい場合は、図のように襖をはずして、プラスドライバーで回してください。

### お願い

部品が破損する恐れがありますので電動ドライバーは使用しないでください。

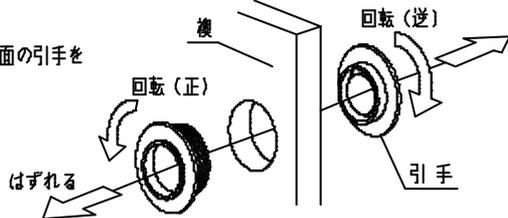
	標準位置からの調整範囲
上 棧	0 ~ +6 (mm)
下 棧	-3 ~ +3 (mm)



## 2 襖紙の貼り方

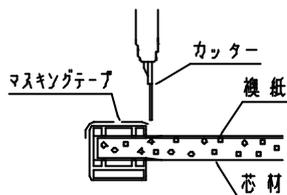
販売・施工店 お施主様

- 1** 引手ははずしてください。  
引手は、ねじ込み式になっていますので、両面の引手を互いに逆方向に回転させるとはずれます。



- 2** 召合せ框の調整ねじを全てゆるめて外側にずらし、戸幅を最大にしてください。(襖の出来幅調整を参考にしてください。)

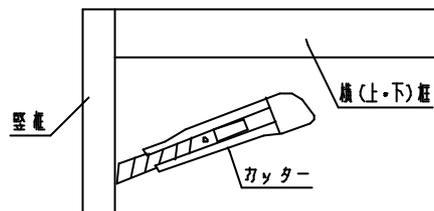
- 3** ノリが框に付着するのを防ぐため、マスキングテープを、**縦・横**全ての框に貼ってください。



★ 襖紙現地貼りタイプの場合は、以下の**4** **5**を飛ばして**6**に進んでください。

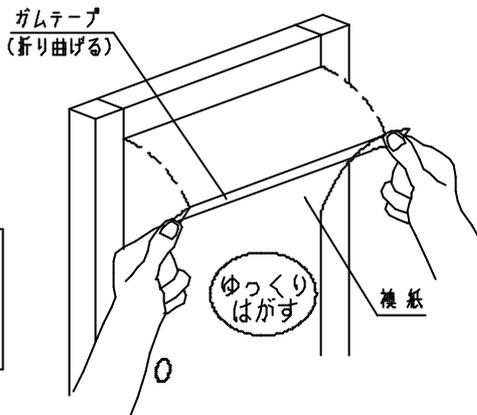
★ 重ね貼り可能な襖紙の場合は、上から重ねて貼ってください。

- 4** 框の内側にカッターを当て、芯材を傷つけないよう注意しながら襖紙1枚分のみを切ってください。



- 5** 襖紙をはがしてください。

- はがし易いように、襖紙の端部にガムテープを貼付けて、折り返してください。(右図参照)
- 襖紙をはがし易くするために、ハケやスポンジを使って水で濡らしてください。
- 襖紙がしんなりするまで数分待ち、ガムテープを剥がって、ゆっくりはがしてください。



### ポイント

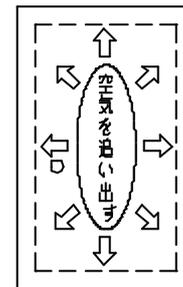
ガムテープの両端を折り曲げて、その部分を手で持って引っ張ってください。

- 6** 新しい襖紙を貼ってください。

- 襖紙は上下左右とも襖より+10mm 大きく割断してください。
- 襖紙裏面にテンソノリ(ノリ付紙の場合は水)を付けてください。
- 貼付位置を確認して貼付けてください。
- その後、乾いたタオルまたは昇え入れなどで中央から、外側へ向けて空気を追い出すために、軽くこすってください。

### 注意

アイロンで貼るタイプの襖紙は、使用しないでください。熱により樹脂シートが変色する恐れがあります。

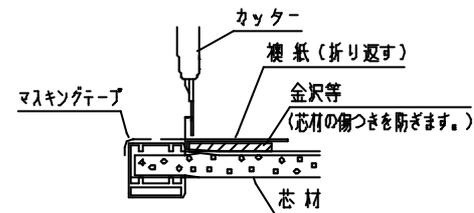


### ポイント

しわが入った所は、一度はがして貼り直してください。

- 7** 框に合わせて余分な紙を切り取ってください。

- 図に示すように、框に合わせて襖紙を折り返し、金沢などを当てその上で襖紙を切り取ってください。



- 8** 折りしろの部分の襖紙をヘラなどを使って、框の内側に、押し込んでください。

- 9** 引手取付部の襖紙を丸く切り取り、引手を取付けてください。

- 10** 召合せ框を戻し、調整ねじで固定してください。

